きときと通信

９月号

発行日　令和３年９月１日
発　行　社会福祉法人 永寿会
特別養護老人ホーム 氷見苑
氷見市薮田 2063
TEL　0766-72-8900
FAX　0766-72-8908
URL　http://www.himien.jp/

コロナ禍以前は、入居者の皆様やご家族様との親睦を目的として、毎年８月に【納涼祭】を開催して参りましたが、感染予防のため今年も中止とさせていただきました。

面会・外出の禁止や行事の縮小など我慢我慢の連続ですが、「コロナ禍でも楽しんでいただきたい！」との想いで職員一同アイデアを出し合い、いろいろな行事を行っています。

特養ホームの各里・ショートステイ・デイサービスでは、夏の雰囲気を味わっていただこうと、ミニ納涼祭やスイカ割り・ゲーム等、工夫を凝らした催しを行いました。その様子を一部ご紹介します。

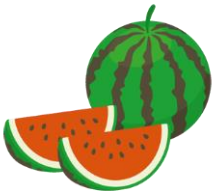
ホーム

うめ乃里

うめ乃里でミニ納涼祭を行い、金魚すくい・ペットボトルボウリング・スイカ割りをしました。
管理栄養士がスイカゼリーを作り、常食以外の方にもスイカの味を味わっていただきました。
皆さんの表情から楽しい雰囲気が伝わってきますね。

つばき乃里

つばき乃里でスイカ割りをしました。
甘～いスイカをパクッ♪



ふじ乃里

ふじ乃里でおやつバイキングをしました。
プリン・フルーツ・お菓子等、好きなおやつをチョイス♪
普段あまり召し上がらない方も色々選んでおられました。
中でも 桃と梨が好評でした。

【お誕生日会】８月生まれ

８月に誕生日を迎えられた方のお誕生日会を行いました。
バースデーケーキやメッセージカードでお祝いしました♡

おめでとうございます

ショートステイ

やまぶき乃里でスイカ割り大会を行いました。目隠しをしてテーブル上のスイカを目指します！
「左！左！」「もうちょっと右！」の声を頼りに狙いを定め、エイッ！
「割れたか！？」「当たったー！！」と賑やかな声が響き渡りました。
スイカはフルーツポンチにして召し上がっていただきました。

デイサービス

デイサービスで納涼祭を行いました。
職員による余興や、利用者さんのカラオケで一気にお祭りムードに♪
民謡が流れてくると、皆さん自然と手拍子を打ち、中には踊りに参加される方も・・・。
景品抽選会等もあり、大盛況でした。

利用者さんも盆踊りに参加！お祭りムード満載です。

♪人生は～紙ひこうき～♪　素敵な歌声を披露。

輪投げゲームをして商品のお菓子をゲット！いくつもらえたかな？

９月のイベント(予定)

1	水	職員永年勤続表彰式	16	木	
2	木	納涼祭（さくら乃里）	17	金	
3	金		18	土	
4	土		19	日	
5	日		20	月	敬老の日
6	月		21	火	
7	火		22	水	
8	水		23	木	秋分の日
9	木		24	金	
10	金		25	土	
11	土		26	日	
12	日		27	月	
13	月	お月見クレープ作り（ショート）	28	火	
14	火		29	水	
15	水	生花教室（各里）	30	木	

おしらせ

９月の訪問美容（床屋）は、新型コロナウイルス感染予防並びに感染拡大防止のため中止させていただきます。

氷見高校の講座「職業人から学ぶ」で　うめ乃里 介護職員の山本瑠依さんが講師を務めました！

８月22日（日）、氷見高校の講座「職業人から学ぶ」が同校であり、特別養護老人ホーム氷見苑 うめ乃里 介護職員の山本瑠依さんが講師を務めました。
公務員・営業職・介護職・薬剤師・JR 運転士・警察官・調査船甲板員など 21 の職業に就く卒業生が講師を務め、職業を選んだきっかけや仕事の内容について説明しました。

（富山新聞インタビューより）
介護福祉士 山本瑠依さんは、入所者と時間をかけてコミュニケーションをとることや、全従業員で協力し合うことが大切と説明。
「自分の好きなことや趣味に合う仕事があるのか探してほしい」とアドバイスした。

「将来の進路選択の参考になる」と、生徒たちは真剣な表情で聞き入っていたそうです。

仕事の魅力 卒業生が紹介

氷見高で「職業人から学ぶ」

氷見高の講座「職業人から学ぶ」は22日、同校で開かれた。1年生約240人が県職員や電車の運転手、警察官など21の職業に就く卒業生の話に耳を傾け、将来の進路の参考にした。

卒業生から働く意義を学ぶ生徒＝氷見高

特別養護老人ホーム氷見苑（氷見市薮田）の介護福祉士山本瑠依さんは、入所者と時間をかけてコミュニケーションをとることや、全従業員で協力し合うことが大切と説明。「自分の好きなことや趣味に合う仕事があるのか探してほしい」とアドバイスした。

県農林水産総合技術センター水産研究所に調査船甲板員として勤務する小森恭一さんは、富山湾だけではなく秋田県沖なども調査範囲であると紹介し、「外国の木造船などを見掛けることがある。危険な仕事だが、海洋についての知識が得られ、成長することができる仕事だ」と語った。

R3.8.23 富山新聞掲載